公益財団法人　星総合病院

個人情報保護方針（プライバシーポリシー）

個人情報の保護に関する法律施行に伴い、当院では、以下の個人情報保護方針を定め確実な履行につとめます。

１．個人情報の収集について

当院が患者さんの個人情報を収集する場合、診療・看護および患者さんの医療にかかわる範囲で行います。その他の目的に個人情報を利用する場合は利用目的を、あらかじめお知らせし、ご了解を得た上で実施いたします。

２．個人情報の利用および提供について

当院は、患者さんの個人情報の利用につきましては以下の場合を除き、本来の利用目的の範囲を超えて使用いたしません。

◎患者さんの了解を得た場合

◎個人を識別あるいは特定できない状態に加工[1]して利用する場合

当院は、法令等の定める場合を除き、患者さんの許可なく、その情報を第３者[2]に提供いたしません。

３．個人情報の適正管理について

当院は、患者さんの個人情報について、正確かつ最新の状態に保ち、患者さんの個人情報の漏えい、紛失、破壊、改ざん又は患者さんの個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。

４．個人情報の確認・修正利用停止等について

当院は患者さんの個人情報について患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「星総合病院診療情報管理規程」に従って対応いたします。また、内容が事実でない等の理由で訂正あるいは利用停止を求められた場合も、調査し適切に対応いたします。

５．問い合わせの窓口

当院の個人情報保護方針に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは下記の窓口でお受けいたします。

＜個人情報保護相談窓口＞　　診療情報管理センター　　電話　０２４－９８３－５５１１（内線　５０９９）

６．法令遵守の仕組みの改善

当院は、個人情報の保護に関する日本の法令、その他の規範を遵守するとともに、上記の各項目の見直しを適宜行い、個人情報保護の仕組みの継続的な改善を図ります。

７．個人情報保護法に基づき、利用目的による制限の例外

1.法令に基づく場合

2.人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難なとき（大規模災害・事故発生時の混乱により、ご本人の同意を得る作業を行うことが著しく不合理であると考えられる場合を含みます。）

3.公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

4.国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

5.個人情報取扱業者が学術研究機関である場合であって個人情報を学術研究の用に供する目的（以下「学術研究目的」という。）で取り扱う必要があるとき（当該個人情報を取り扱う目的の一部が学術研究目的である場合を含み、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除く。）

6.学術研究機関等に個人データを提供する場合であって、当該学術研究機関等が当該個人データを学術研究目的で取り扱う必要があるとき（当該個人データを取り扱う目的の一部が学術研究目的である場合を含み、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除く。）

２０２４年６月１日

星 総 合 病 院

院長　渡辺　直彦

１．単に個人の名前などの情報のみを消し去ることで匿名化するのではなく、あらゆる方法をもってしても情報主体を特定できない状態にされていること。

２．第３者とは、情報主体および受領者（事業者）以外をいい、本来の利用目的に該当しない、または情報主体によりその個人情報の利用の同意を得られていない団体または個人をさす。

※　この方針は、患者さんのみならず、当院の職員および当院と関係のあるすべての個人情報についても上記と同様に取扱います。

当院では患者さんの個人情報の保護に万全の体制をとっています

当院では、患者さんの個人情報については下記の目的に利用し、その取扱いには万全の体制で取り組んでいます。なお、疑問等がございましたら担当窓口にお問い合わせください。

星総合病院　　院長　　渡辺　直彦

当院での患者さんの個人情報の利用目的

１．院内での利用

１．患者さんに提供する医療サービス
２．医療保険事務
３．入退院等の病棟管理
４．会計・経理
５．医療事故等の報告
６．当該患者さんへの医療サービスの向上
７．院内医療実習学生への協力
８．医療の質の向上を目的とした院内症例研究
９．その他、患者さんにかかる管理運営業務

２．院外への情報提供としての利用

１．他の病院、診療所、助産院、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
２．他の医療機関等からの照会への回答
３．患者さんの診療等のため、外部医師（当法人関連施設医師を含む）等の意見・助言を求める場合
４．検体検査業務等の業務委託
５．ご家族等への病状説明
６．保険事務の委託
７．審査支払機関へのレセプトの提出（適切な保険者への請求を含む）
８．審査支払機関または保険者への照会
９．審査支払機関または保険者からの照会への回答
１０．事業者等から委託を受けた健康診断に係る、事業者へのその結果通知
１１．医師賠償責任保険等に係る、医療に関する専門の団体や保険会社等への相談または届出等
１２．その他、患者さんへの医療保険事務に関する利用

３．その他の利用

１．医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
２．病院機能評価機構等、外部監査機関への情報提供
３．医療の向上を目的とした外部研究機関への匿名化した情報の提供
４．医療実習等への協力
５．職員の教育・研修
６．症例検討・研究および剖検・臨床病理検討会等の死因検討
７．治療経過および予後調査、満足度調査や業務改善のためのアンケート調査

１　上記のうち、同意しがたい事項がある場合には、その旨を担当窓口までお申し出ください。
お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。
２　これらのお申し出は、後からいつでも撤回、変更等をすることができます。
なお、詳しいお問い合わせは「個人情報保護相談窓口」までお願いします。

匿名加工情報の作成及び第三者提供について

作成及び第三者提供する匿名加工情報について

ＤＰＣ制度の導入の影響評価及び今後のＤＰＣ制度の見直しを図る目的で、厚生労働省が収集し管理する情報となるデータ（ＤＰＣデータ）を作成しております。

ＤＰＣデータは、診療録情報および診療報酬明細書の情報で構成されており、これらの情報を利活用することで、医療の質向上および病院経営の改善に役立てる事が可能となるため、匿名加工後のデータを第三者へ提供しております。

第三者提供するＤＰＣデータは氏名、住所、電話番号は含みません。なお、地域傾向や受診年齢層等を分析する必要があるため、郵便番号、生年月日、各種保険証に関する情報
については保険者番号（※健康保険事業の各運営主体を指す番号）のみを含みます。

当院は上述の通り、診療情報から匿名加工情報を作成（毎月継続）し、第三者に提供しております。

匿名加工情報の提供の方法

データを暗号化後、提供先が運用管理するサーバへのアップロードまたは、外部記録媒体を郵送する方法で提供します。

匿名加工情報の安全管理

作成した匿名加工情報は、第三者提供後速やかに削除し、当院で匿名加工情報を保管あるいは利用しません。

匿名加工情報に関する問合せ窓口

当院における匿名加工情報の作成及び第三者提供等についてのお問合せは、個人情報保護相談窓口までご連絡下さい。

公益財団法人　星総合病院